

病棟建替

基本設計 策定作業開始！

市立赤平総合病院(赤平市病院事業会計)は平成23年度決算において、過去、最大で29億円あった不良債務を全額解消し、経営の健全化を成し遂げました。

このことを受け、昨年の住民懇談会等でもご意見をうかがってまいりました入院病棟の建替えについて、昨年12月の市議会において(病棟の建替えを至当とする)市立病院病棟建替調査特別委員会の調査報告書が提出され、基本設計に係る予算が承認されたところであります。

そこで、現段階における基本設計の策定作業の検討・進捗状況についてお知らせいたします。

病院建替えの背景

現在の病棟は昭和39年に建設され、約50年が経過しようとしています。

病床運営は経営健全化計画策定以後、平成23年度より95%を超える稼働率で運営されており、順調な経営状況が続くなか、一方で患者さんの病室間の移動や男女共用のトイレなどをはじめとする施設の不備などでご迷惑とご不便をおかけしている状況が続いています。

また、かつて赤平市の人口の最盛期に建設された建物は、現在、人口の減少と経営の健全化を図ることから、3階と5階のみを病棟として運営するにいたり、非効率で無駄の多い燃料の消費、更には度重なる修繕とその増大する費用、そして何より、施設の耐震化が重要な課題とされる昨今において、建物の安全性についても極めて危惧される状況にあります。

《現在検討中の新病棟の概要》

場 所	現職員駐車場(現病棟の東・川添通側)		
面 積	約5,000㎡		
構 造	鉄筋コンクリート造	3階建	
病床数	120床(一般病棟60床	療養病棟60床)	
	一般病棟 個室16室	2床室 4室	4床室 9室
	療養病棟 個室 8室	2床室 6室	4床室10室
その他	救急外来・リハビリテーション・給食(厨房) 売店・理容室・食堂ほか		

男女共用トイレの改善



1F

3F

2F

ご意見等をお寄せください！

※図面の詳細については病院1階エントランス及びホームページでもご覧いただけます。

市立赤平総合病院
管理課経営企画担当
〒079-1136
赤平市本町3丁目2番地
☎32-3211内線418

狭い病室の改善



狭い廊下幅の改善
(2.2m→2.7m)



現在の病棟は8割が多床室ですが、新病棟では個室の割合を増やします。また、多床室においても一人あたりの面積を広く改善します。